【所属名：財政課】
【会議名：令和８年度第１回行政改革推進委員会】

会　議　録

作成日　令和８年６月５日

日	令和８年６月３日	時間	9:30～11:00	場所	市役所２階 201・202 会議室
件名	（議題）令和７年度推進計画の取組及び令和８年度推進計画案について				
出席者	【出席者】　伊藤幸雄（会長）、古市正信（副会長）、猪又史博、野本宏一、大貫慶一、保坂史子、佐藤進哉、長谷川仁基（８人） 【欠席者】　尾崎毅（１人） 【事務局】　嶋田政策監 総務課　磯貝課長、白澤補佐、金子係長、細井係長 財政課　塚田課長、赤野補佐 【説明員】　企画課　大平係長、市民生活課　中村係長、こども家庭課　田村補佐				
	傍聴者定員	－人		傍聴者数	０人

１　開会

事務局
・令和８年度第１回行政改革推進委員会を開会する。
・名簿のナンバー６　尾崎委員から欠席のご連絡をいただいている。
・委員の半数以上の出席がありますので、規定により会議は成立している。
・この会議は、傍聴を認めている。

２　あいさつ

・政策監あいさつ

３　委員及び事務局自己紹介

・委員の交代、職員の異動があるため、委員、事務局職員の自己紹介を行う。

４　議題

(1)令和７年度推進計画の取組及び令和８年度推進計画案について

事務局
・資料№.１「令和８年度推進計画案」、資料№.２「年度推進計画一覧表」により、推進計画の全体概要を説明。

【質疑・意見等なし】

取組項目１

取組項目１「行政事務、窓口業務のデジタル化」

説明員
・資料に基づき説明

【質疑・意見等なし】

取組項目２　　**取組項目２「公共施設等の効果・効率的な管理」**

説明員　・資料に基づき説明。

委　員　人口が減ったために全部こうなってきたということなのか。
保有資産の状況の中で１人当たりの資産が増えたってことは、思ったよりもよく人口が減ったということか。

説明員　ご指摘のとおり、令和７年度の国勢調査の速報値では、当市においては、令和２年のときには約４万だったところが、令和７年は３万 6,200 人と、4,000 人ぐらい減少している。
資料 No.4-1 のとおり施設も減っているし、延べ床面積も減ってはいるが、1 人当たりが資産が増えてるというのは、人口減の方がそれを上回って進んでいる状況。

委　員　人口が減ってるけど、使いたい人がいるっていう考え方もできないか。
使わないで古くなったものから、無くしていくということだが、その辺の考え方をもう少し深く考えてほしい。

説明員　当市だけなく他の自治体でも、人口減というのは直面している課題である。４万の人口があればそれなりの稼働率もあり、利用者もありというところで、そこの規模に見合った施設というのは維持しなければならない。片や、その施設を維持するために今までかけていた費用が人口減少により、市税や普通交付税といったものも減ることになる。
利用者の方にはご理解をいただきながら、類似する施設であれば、統合するとか、今ある施設の空きスペースに他の機能を統合するようなことも考えている。いろんな対応をしながら市の財政に見合う形で行政改革、公共施設の管理指針に基づく運営をしていきたいと考えている。

委　員　根本的に行政改革というのは、金を詰めていくことなのか。
皆さんに不自由をかけるってことなのか。縮充って言われてすごく不自由がすごく出てきてるように見える。
施設を減らすっていうのは確かに、お金もかかるのはわかるんだけど、その辺がすごく出てるように見える。
私みたいに、西の端の方にいると、何か差し伸べてもらえないなっていうふうに取れる。その辺も皆さんプロなんでよく考えていただきたい。

説明員　行革の趣旨としましては、住民サービスの向上というところも大事な視点である。ただ単純に減らせばいいということではない。例えば、公民館に行ったときに、そこに市民課の窓口の機能が合わさっていれば、公

民館のいろんな活動に参加しつつ、帰りに住民票が取れるとかそういった機能統合ということも考えられるので、箱物は減らしつつも、その場所だけであらゆることができるようなそういった多機能型の施設というものも今後増えてくるかなと思っている。住民の皆様のご意見を聞きながら、考えていきたい。

委　員　青海事務所に行って、できないから本庁行ってくれって用事がだんだん増えてきた。今度は公民館の方へくるとなると、こういうこともやってますよって、しっかりアピールしてほしい。公民館も仕事すごく増えますよね。
その辺も考えて、何でも公民館で、住民票だとかにお願いして駄目なのは青海事務所から取ったり、本人が行ったりした方が早いということもあるので、よく考えていろんな仕事を回すように考えてもらいたい。

取組項目３　**取組項目３「第三セクターのあり方の検討」**

説明員　・資料に基づき説明。

【質疑・意見等なし】

取組項目４　**取組項目４「市有財産の有効活用」**

説明員　・資料に基づき説明。

委　員　売却って言われるけど、企業さんや個人、どういう方法を考えているか。

説明員　毎年、市の広報で土地の情報も出してはいるが、なかなか希望される方がいない状況。
例えば近隣に住宅があってそこに隣接する市有地が空いてるから買いたいけど値段的にどうかといった相談もある。
そういったことも含めて、まず市として売却としてご提供できる財産を、できる限り市のホームページにアップしたり、次に値段交渉の中では、先進地の取り組みを参考にしながら交渉の際にはどういうふうに進めていくのかを最終的には要綱という形で定められるよう進めていきたい。

委　員　時々、自動車の売却等も出ていますよね。これも不動産に該当するのか。

説明員　不動産である土地と動産である自動車はちょっと違うが、考え方は同じである。
公募をかけているが、自動車の場合は希望者が多いため、入札としてい

る。

委　員　個人でもよろしいですか。

説明員　資格さえ揃えば大丈夫である。

委　員　資格ってどういう資格なのか。

説明員　それを取得された方が、次の方に転売するとなるとそれ、そういった資格が必要になってくる。自分で使う車ならよい。

委　員　使う分には資格とかそういうことではない。それを商売としてサービスを出す場合にはちゃんとした商売する資格を持っているかということですね。

委　員　建物の中の備品みたいなものを取り扱っているか。

説明員　不要になった備品をいかにして売るかというところは課題と思っている。従来はかなりアナログなやり方になるが、1個1個写真に撮って最低の価格を決める中で皆さんから見積もりという形でさせていただいた経過もある。ただ、ある程度まとまった中でやらせていただきたい。直近では、令和６年度に廃校の備品関係は1回やらせていただいた。

委　員　今後の方針の中で遊休市有地の売却を促進するというのがあった。以前学校だった土地を売り出したっていうのがあり、それがもう20何年間は全然売れてない状況がある。区の総会のときに、もっと値段を安くして売ったらどうかというような意見が出ていた。

説明員　そこの土地については十分認識している。やはり従前買われた方がもちろんいらっしゃいますし、何十年も経っている中で、今の適正な価格に基づいて、それが一般の方々のニーズに合わない、またそれでも高いなというのは、受け止めなので、なかなか手挙げがないのはどうしてのかも含めて、値段というところは重要なポイントになるかと思う。今回定める要綱の中では検討していきたい。

取組項目５　　**取組項目５「組織及び業務実施体制の見直し」**

説明員　・資料に基づき説明。

委　員　業務組織改革したのでいうと、私、今公民館にいるが、正直言って内容自体は一切変わらないけど、市の組織だけ変わって、どこへ何がっていうのがすごくわかりにくくなった。もっと早くスピード上げて、末端の

組織の方まできちんとわかるようにまとめてもらいたい。公民館の管轄でいえば生涯学習課から地域協働課になったが結局同じことをやっている。
おそらく違うことをやるために組織改革したと思うんだけど、その辺きちんともっとわかりやすく、何をやるんだっていうのを打ち出してもらいたい。

説明員　公民館が今回一番大きく変わった部分になります。組織は変わったんですけれども、形とすると、元々公民館地域の方と一緒に動いている部分があって、これから地域の課題がますます増えてくる中で公民館を核としていろんなものの解消にあたりたい。
そのときに、教育委員会だけではなくて、全体として全体的に考えた方がいいだろうということで今回教育委員会部局から市長部局に動かして、より動きやすい形に整理をしたという目的ではある。しかし、逆に今度公民館の方たちがどう変わったんだっていうところでご心配をされている意見かと思う。

委　員　結局、市でどういうことをやりたいから公民館もついてこいよ。手伝ってくれよっていうなら私らは仕事やってるんだけど、今までとやってることは変わりません。ただ生涯学習課から移っただけですでは本当に名前変わっただけですよね。
これからもいいので、こういうことをやっていきますよというサインください。

説明員　ご意見共有させていただきます。

委　員　活性化協議会で今回の組織が変わったルール説明をいただいて、非常に良かったと思っている。
公民館について、今度もうちょっと掘り下げて地域の公民館の主事さんなり、館長も含めて、そういう機会を持っていただけるとよりいいかなというふうに私も公民館関係ですので、非常に歓迎しているんですけどそのことを他の方々にも説明があると次に動きやすいかなと思う。

委　員　私は自治会と両方やって、いろんなところへ顔をださせてもらってるからわかるけど、他の公民館長は、公民館の業務だけで、他との付き合いはないんですよね。
自治会の関係でかかってきてるだけなんで、公民館自身の動きがよくわからないんですね。どういうふうにこれから行くかっていうのをもっとしっかり出してもらった方がいい。

説明員　公民館の特色もあるのでそういうものも踏まえて十分共有したい。

委　員　それぞれ特色あるからいいんだけど、メインとして市はこういう形でやりたいということを言ってもらって、私たちはそれを受けてやりたいと思う。

説明員　今後検討していただきたい。

委　員　令和８年度の計画、実施案の一番下に、事務ミス防止および業務の標準化って書いてあるが、業務の標準化っていうのはどういうことなのか。標準化ってどういうものを目指しているのかを教えていただきたい。

説明員　標準化に関しては、職員もだいぶ人数も減ってる状況で、例えば誰かが急にいなくなり、その業務の対応で、このフローの図を見れば、その職員がいなくても、スムーズに業務を遂行できるようにするものである。業務にあたっても、その業務手順書を見ることによって、対応できる業務の標準化というイメージで、標準化という言葉を使わせてもらっている。

委　員　標準化っていう言葉が理解できない。　何の標準なんだろうと思った。

説明員　補足すると、市役所１階の窓口業務といったものはある程度複数の職員で対応できるが、どうしても１人１業務いうような感じで、属人化してるのが現状なところを、誰もができるっていう部分での取り組みということで、標準化というふうにしてる。

委　員　属人化の反対ということで標準化ということですね。

取組項目６　　**取組項目６「職員の資質向上と意識改革」**

説明員　・資料に基づき説明。

委　員　説明の中で、年休取得率が下がったことについて、私も去年こちらの組合事務室にお邪魔したときに、年休全部消化してますかと聞いたら、人によってということでした。行革の場で、以前も言ったが、人も減らされて、いろんな仕事もあって、さっきの標準化のように生み出して工夫もしてるけど、やっぱりどこかで人は休まないといい仕事ができない。労働災害とか何かに繋がる懸念もあるので、ぜひ休んでほしい。
今、去年に比べて年休取得が減ったということだが、会社によっては最低５連休を１年間に１回取りなさいっていう推進する部署もある。
いい仕事をするには、まずはリフレッシュが一番大切なんで、お願いなんですけど、そういうふうに皆さんの部署にも子供さんが何人もいる

人もいれば独身の人もいるだろうけど、来年度は更に年休が減ってしまったなんてことにならないよう工夫してほしい。
取りづらい部分も当然あると思うけど、お願いしたい。

説明員　夏季休暇の方も、６月から取れるようになった。５日間つくが、なかなか取りづらいということで、年休と繋げるとか、土日と繋げて連続して取るようにお願いはしている。部署によってはちょっと取りづらいところもある。引き続き夏季休暇や年休の取得の方を進めていく。

委　員　確かにうちの職員は、もらった通達で、夏休み５連休、土日をうまく絡めて５連休取ると喜んでいる。上司の理解がすごく必要なんだと思う。きちんとやる事をやっての話なんで、その辺はきちんと見ていただいて、上司は休んでいいよって言えるのがいいんじゃないかと思う。

委　員　資料の庁内集合研修で、コンプライアンス研修と情報セキュリティ研修っていうのは、大事な研修だと思う。それで参加人数もやはり多い人数となっているが、こちらは各課というか各セクションにおいて必ず１名以上の出席はしているということでよろしいか。

説明員　コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修は、基本的には全員参加と周知をしている。
コンプライアンス研修だと、実施日が１日だけでその日の中で数回やっており、仕事の都合で出れない人もいるので、Web や録画でも見れるような工夫はしているが、人数からすると全員は出ていない状況。

委　員　年々やはりいろんな新しい対策とかそういうのも必要になってくると思うので、１人でも欠けることのないよう隅々まで行き渡るような研修の方法をお願いしたい。

令和７年度完了№１　**保育所等の民営化の検討**
・資料に基づき説明。

【質疑・意見等なし】

全体を通しての質疑

説明員　勤め先の糸魚川郵便局前の車両が出入りするあたりの路面が水漏れしている。冬場はそんなに目立たなかったが、天気良い日でも濡れている。総務の担当から市へは話しているようだ。怖いのは埼玉のようなことが

突然起こるんじゃないかと不安である。地震の後の影響が今ごろになって出ているとも考えられる。

委　員　今ほどお話を聞きますと、郵便局さんのご担当から市の担当には知らせてあるということなので、ガス水道局に確認し、担当部局の方から、総務の担当にご返事するということでもよろしいか。

委　員　それで結構です。

（２）第４次行政改革大綱の策定について

・資料に基づき説明。

委　員　一つ質問させてください。
ふるさと納税の拡大ということを目標に挙げておられるんですが、これって拡大しているのか？それとも、宣伝が足りないとか、何かあるか。
上南地区指定っていうふるさと納税をブログなんかでお願いしたりしてるが、毎年 25 万ほどふるさと納税をいただいている。
３～４人から、ふるさと納税していただいて大変助かっているが、市としてはどんな感じでしょうか。

説明員　あくまで概略ということでお話しさせていただくと、令和７年度は、約６億円ほどふるさとの納税が入ってきている。これまで４億、５億ということで推移してきて、昨年６億円に達したというような状況。
返礼品ついては、一昨年米不足の際に、糸魚川でも米がなくなったというような状況もあり、米が当市の返礼品のトップで、それ以外は海産品などの特産品がでている状況であったり、中にはちょっと珍しいケースで、布団の洗濯サービスといった、ものではなくてサービスを受けるといった返礼品を求める方もいる。
また、地域で行う活動に対してふるさと納税を充てるというものも用意しているので、そういった出身者の方に、ふるさと納税を進めているところである。
悩みとしては、返礼品を出すにも、数が確保できないといった部分もあるが、ものではなければサービスなりの返礼ができないかということも検討している。

５　その他　　「５　その他」ですが、委員の皆様から、何かあるか。
事務局からは何かあるか。

事務局　次回委員会の開催予定についてお知らせする。
次回は、第５次行政改革大綱の素案についてご審議いただきたく、８月頃に開催いたしたいと考えいる。日程が決まり次第ご案内する。

６　閉会

事務局　・長時間にわたりご審議いただき大変ありがとうございました。以上で第１回行政改革推進委員会を閉会といたします。